



2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 株式会社ビジネスブレイン太田昭和 上場取引所 東
 コード番号 9658 URL https://www.bbs.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮 一浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 上原 仁 TEL 03-3507-1302
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	16,988	△3.6	1,365	△10.8	19,519	-	19,281	-	13,152	-	13,138	-
2023年3月期第2四半期	17,626	17.2	1,531	-	1,532	31.3	1,534	27.3	891	12.7	794	5.5

(注) 四半期包括利益合計額 2024年3月期第2四半期 13,225百万円(-%) 2023年3月期第2四半期 919百万円(13.7%)

事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	1,139.38	1,139.26
2023年3月期第2四半期	66.46	64.88

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	43,427	28,288	27,953	64.4
2023年3月期	30,393	16,196	14,958	49.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	22.00	-	26.00	48.00
2024年3月期	-	36.00			
2024年3月期（予想）			-	39.00	75.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 2024年3月期第2四半期における1株当たり中間配当金については、33円から36円に変更しております。詳細については、本日（2023年10月31日）公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	34,000	△8.3	2,400	-	20,598	542.1	20,525	533.2	14,309	592.4	14,279	676.7	1,206.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社、除外 一社（社名）グローバルセキュリティエキスパート株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	12,725,000株	2023年3月期	12,725,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,163,900株	2023年3月期	1,224,807株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	11,530,966株	2023年3月期2Q	11,948,283株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期第2四半期の個別業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,339	11.1	869	14.9	1,180	20.7	2,315	201.9
2023年3月期第2四半期	8,405	10.1	756	△2.2	978	1.1	767	9.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	200.74	—
2023年3月期第2四半期	64.17	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	20,477	14,010	68.4	1,211.84
2023年3月期	18,461	11,922	64.6	1,036.67

個別業績の概要における財務数値については、日本基準を適用しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、主として以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- 当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢
- 当社グループが提供するサービスに対する需要動向

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2023年11月21日（火）……機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動動計算書	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和された事により、経済活動の正常化が加速し、個人消費は回復傾向となったものの、ウクライナ情勢の長期化に起因した原材料価格の高騰や世界的な金融引き締めによる金利上昇など、今後の景気の見通しは極めて不透明な状況となっています。このような経済環境の中ですが、DXやコロナ禍における新しい働き方に対応するための投資需要の高まりを受け、当社グループの受注高は前期に続き順調に推移しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は16,104百万円（前年同四半期比2.2%増）、受注残高は11,089百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。（注）

なお、マネージメントサービス（BPO）事業については、事業の性格上、複数年にわたる受注を一括して獲得する場合があります、受注高が大きく変動することがあります。

（単位：百万円）

	受注高			受注残高		
	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減
コンサルティング・システム開発事業	12,957	13,444	487	5,511	5,684	173
マネージメントサービス（BPO）事業	2,808	2,660	△148	4,772	5,405	633
合計	15,765	16,104	339	10,283	11,089	806

（注）2023年5月にコンサルティング・システム開発事業に含まれる子会社「グローバルセキュリティエキスパート（株）（以下、GSX社）」の株式の一部を売却し、同月から連結対象外として処理しております。また、同月にマネージメントサービス（BPO）事業に含まれる子会社「（株）ミックス（以下、MICS社）」の全株式を売却しており、6月から連結対象外として処理しております。上記の「受注高」「受注残高」では、比較上の有用性を確保するため、2022年9月期、2023年9月期共に、両社の金額を除き記載しております。なお、2023年6月期における両社の受注高は1,020百万円になります。

売上収益は、マネージメントサービス（BPO）事業が前年比で伸長したものの、コンサルティング・システム開発事業がGSX社の連結除外の影響もあり、全体では3.6%の減少となりました。

売上総利益につきましても前年同四半期比2.6%減少、販売費及び一般管理費については、前年同四半期比4.5%減少しております。

また、子会社の支配喪失による利益としてGSX社及びMICS社の売却益2,053百万円、GSX社が連結子会社から持分法適用関連会社に移行したことによるGSX社株式の時価洗替に伴う株式評価益16,101百万円を合わせて18,154百万円及び、GSX社発行のストックオプションの行使により相対的に当社の持分比率が減少したことによる持分変動損失414百万円を計上しております。

その結果として、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上収益16,988百万円（前年同四半期比3.6%減）、事業利益1,350百万円（前年同四半期比10.8%減）営業利益19,519百万円（前年同四半期比1,174.0%増）、税引前四半期利益19,281百万円（前年同四半期比1,157.0%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益13,138百万円（前年同四半期比1,554.5%増）となりました。

なお、当期に連結除外となりましたGSX社と、MICS社の数値を除いた売上収益及び事業利益は、次のとおりです。事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

（単位：百万円）

	売上収益			事業利益		
	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減
GSX社、MICS社を除いた連結経営成績	14,863	16,517	1,654	1,176	1,368	192
（参考）連結経営成績	17,626	16,988	△638	1,531	1,365	△166

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	売上収益			事業利益		
	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減
コンサルティング・システム開発事業	13,967	13,193	△774	1,231	1,061	△170
マネージメントサービス (BPO) 事業	3,880	3,992	112	293	312	19
合計	17,847	17,184	△663	1,524	1,373	△151
調整額	△221	△197	24	7	8	△15
連結	17,626	16,988	△638	1,531	1,365	△166

比較検討をするにあたり、当期に連結除外となりましたGSX社（コンサルティング・システム開発事業に含まれる子会社）と、MICS社（マネージメントサービス（BPO）事業に含まれる子会社）の数値を除いたセグメントの経営成績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上収益			事業利益		
	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減
コンサルティング・システム開発事業	11,404	12,801	1,397	885	1,067	182
マネージメントサービス (BPO) 事業	3,591	3,896	305	281	304	23
合計	14,995	16,697	1,702	1,166	1,371	205
調整額	△132	△180	△48	10	△3	△13
連結	14,863	16,517	1,654	1,176	1,368	192

[コンサルティング・システム開発事業]

(単位：百万円)

	売上収益			事業利益		
	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減
会計システムコンサルティング 及びシステム開発	8,463	9,450	987	662	836	174
金融業界向けシステム開発	2,713	3,108	395	161	238	76
情報セキュリティコンサルティング	2,563	391	△2,172	346	△6	△352
PLM支援ソリューション	473	471	△2	84	27	△57
(セグメント内事業別売上収益)	△245	△227	18	△22	△34	△12
セグメント計	13,967	13,193	△774	1,231	1,061	△170

(GSX社の損益を除外したセグメント情報)

(単位：百万円)

	売上収益			事業利益		
	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減
会計システムコンサルティング 及びシステム開発	8,463	9,450	987	662	836	174
金融業界向けシステム開発	2,713	3,108	395	161	238	77
P L M支援ソリューション	473	471	△2	84	27	△57
(セグメント内事業別売上収益)	△245	△228	17	△22	△34	△12
セグメント計	11,404	12,801	1,397	885	1,067	182

コンサルティング・システム開発事業の当第2四半期連結累計期間における業績は、売上収益12,801百万円（前年同四半期比12.2%増）、事業利益1,067百万円（前年同四半期比20.6%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上収益につきましては、会計システムコンサルティング及びシステム開発事業、金融業界向けシステム開発が好調に推移した結果、セグメント全体として12.2%増加となりました。

事業利益につきましては、会計システムコンサルティング及びシステム開発が、昨年の品質問題の反動増で増加し、金融業界向けシステム開発が順調に利益を積み上げた結果、セグメント全体として前年同四半期比で20.6%増と大きく増加いたしました。

[マネージメントサービス（BPO）事業]

(単位：百万円)

	売上収益			事業利益		
	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減
人事給与関連アウトソーシング	1,479	1,572	93	224	261	37
グローバル企業向けアウトソーシング	869	978	109	2	31	29
外資企業向けアウトソーシング	459	496	37	32	24	△8
オンサイトBPO	1,098	968	△130	37	44	7
(セグメント内事業別売上収益)	△25	△22	3	△2	△48	△46
セグメント計	3,880	3,992	112	293	312	19

(MICS社の損益を除外したセグメント情報)

(単位：百万円)

	売上収益			事業利益		
	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減	2022年 9月期	2023年 9月期	対前年同 四半期増減
人事給与関連アウトソーシング	1,479	1,572	93	224	261	37
グローバル企業向けアウトソーシング	869	978	109	2	31	29
外資企業向けアウトソーシング	459	496	37	32	24	△8
オンサイトBPO	809	873	64	25	37	12
(セグメント内事業別売上収益)	△25	△22	2	△2	△49	△47
セグメント計	3,591	3,896	305	281	304	23

マネージメントサービス（BPO）事業の当第2四半期連結累計期間における業績は、売上収益3,896百万円（前年同四半期比8.5%増）、事業利益304百万円（前年同四半期比8.5%増）となりました。

事業利益につきましては人事給与関連アウトソーシング事業やグローバル企業向けアウトソーシング事業、オンサイトBPO事業が好調に推移し、外資企業向けアウトソーシングが減益となりました。マネージメントサービス（BPO）事業全体としては増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は43,427百万円となり、前連結会計年度末に比べ13,034百万円の増加となりました。

流動資産は、19,403百万円と前連結会計年度末に比べ1,308百万円減少しました。その主な要因は、現金及び現金同等物の増加1,204百万円、契約資産の増加423百万円の一方、債権回収による営業債権及びその他の債権の減少2,197百万円等によるものであります。

非流動資産は、24,024百万円と前連結会計年度末に比べ14,342百万円増加しました。その主な要因は、持分法で会計処理されている投資の増加16,532百万円、繰延税金資産の減少1,212百万円等によるものであります。

これらは主にGSX社の株式売却により、子会社から持分法適用関連会社になった事による株式評価益計上の影響によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計額は15,139百万円となり、前連結会計年度末に比べ941百万円の増加となりました。

流動負債は、7,763百万円と前連結会計年度末に比べ2,217百万円の減少となりました。その主な要因は、契約負債の減少1,110百万円、債務支払いにより営業債務及びその他の債務の減少285百万円、未払法人所得税等210百万円の減少等によるものであります。

非流動負債は、7,376百万円と前連結会計年度末に比べ3,158百万円増加しました。その主な要因は、繰延税金負債3,947百万円増加、リース負債545百万円減少等によるものであります。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末の資本合計額は28,288百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,092百万円増加しました。その主な要因は、利益剰余金の増加12,859百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年7月31日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	10,217,084	11,420,970
営業債権及びその他の債権	6,407,932	4,210,831
契約資産	1,335,370	1,758,798
その他の金融資産	1,108,605	1,108,635
棚卸資産	122,235	202,347
その他の流動資産	1,519,694	701,415
流動資産合計	20,710,920	19,402,996
非流動資産		
有形固定資産	831,929	755,549
使用権資産	3,073,672	2,543,412
のれん	521,694	521,694
無形資産	486,007	451,885
持分法で会計処理されている投資	151,394	16,683,688
その他の金融資産	2,654,114	2,287,069
繰延税金資産	1,951,167	739,198
退職給付に係る資産	2,434	2,488
その他の非流動資産	10,048	39,010
非流動資産合計	9,682,459	24,023,993
資産合計	30,393,379	43,426,989

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	87,646	20,492
リース負債	708,736	717,670
営業債務及びその他の債務	2,379,098	2,093,795
その他の金融負債	294,339	352,136
未払法人所得税等	1,385,181	1,175,621
引当金	106,251	75,968
契約負債	1,507,819	397,923
その他の流動負債	3,510,913	2,929,330
流動負債合計	9,979,983	7,762,935
非流動負債		
借入金	180,172	4,538
リース負債	2,407,788	1,863,099
その他の金融負債	111,793	30,408
退職給付に係る負債	403,568	400,710
引当金	294,830	303,639
株式報酬に係る負債	448,585	452,159
繰延税金負債	—	3,947,301
その他の非流動負債	370,934	374,003
非流動負債合計	4,217,670	7,375,857
負債合計	14,197,653	15,138,792
資本		
資本金	2,233,490	2,233,490
資本剰余金	4,235,878	4,261,114
利益剰余金	9,489,583	22,348,356
自己株式	△1,159,720	△1,102,099
その他の資本の構成要素	159,220	212,087
親会社の所有者に帰属する持分合計	14,958,451	27,952,948
非支配持分	1,237,275	335,249
資本合計	16,195,726	28,288,197
負債及び資本合計	30,393,379	43,426,989

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	17,626,170	16,987,700
売上原価	13,331,498	12,986,739
売上総利益	4,294,672	4,000,961
販売費及び一般管理費	2,775,794	2,650,543
子会社の支配喪失に伴う利益	—	18,154,037
その他の収益	13,734	20,685
その他の費用	478	6,220
営業利益	1,532,134	19,518,920
金融収益	41,020	25,871
金融費用	61,966	16,420
持分法による投資損益 (△は損失)	22,650	166,803
持分変動損益 (△は損失)	—	△414,292
税引前四半期利益	1,533,838	19,280,882
法人所得税費用	643,108	6,128,832
四半期利益	890,730	13,152,050
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	794,066	13,138,179
非支配持分	96,664	13,871
四半期利益	890,730	13,152,050
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	66.46	1,139.38
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	64.88	1,139.26

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	890,730	13,152,050
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	22,926	63,908
持分法によるその他の包括利益	—	7,064
純損益に振り替えられることのない項目合計	22,926	70,972
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	5,349	1,929
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	5,349	1,929
税引後その他の包括利益	28,275	72,901
四半期包括利益	919,005	13,224,951
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	822,808	13,211,363
非支配持分	96,197	13,588
四半期包括利益	919,005	13,224,951

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2022年4月1日時点の残高	2,233,490	2,835,065	8,249,956	△196,795	3,363	95,227
四半期利益			794,066			
その他の包括利益					5,687	23,055
四半期包括利益合計	-	-	794,066	-	5,687	23,055
自己株式の取得				△63		
配当金			△345,417			
株式に基づく報酬取引		30,552		27,887		
支配継続子会社に対する持分変動		44,976				
その他		△1,712	1,825			
所有者との取引額合計	-	73,816	△343,592	27,824	-	-
2022年9月30日時点の残高	2,233,490	2,908,881	8,700,430	△168,971	9,050	118,282

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	持分法によるその他の包括利益	合計			
2022年4月1日時点の残高	-	98,589	13,220,305	821,383	14,041,689
四半期利益		-	794,066	96,664	890,730
その他の包括利益		28,742	28,742	△467	28,275
四半期包括利益合計		28,742	822,808	96,197	919,005
自己株式の取得		-	△63		△63
配当金		-	△345,417	△22,868	△368,285
株式に基づく報酬取引		-	58,439	△365	58,074
支配継続子会社に対する持分変動		-	44,976	△14,652	30,324
その他		-	113	1,265	1,378
所有者との取引額合計	-	-	△241,952	△36,620	△278,572
2022年9月30日時点の残高	-	127,331	13,801,161	880,960	14,682,122

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2023年4月1日時点の残高	2,233,490	4,235,878	9,489,583	△1,159,720	7,120	152,101
四半期利益			13,138,179			
その他の包括利益					2,135	63,985
四半期包括利益合計	-	-	13,138,179	-	2,135	63,985
自己株式の取得				△92		
配当金			△299,005			
株式に基づく報酬取引		26,184		57,713		
支配継続子会社に対する持分変動		△959				
子会社の支配喪失に伴う変動			20,317			△20,317
その他		11	△718			
所有者との取引額合計	-	25,236	△279,406	57,621	-	△20,317
2023年9月30日時点の残高	2,233,490	4,261,114	22,348,356	△1,102,099	9,255	195,768

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	持分法によるその他の包括利益	合計			
2023年4月1日時点の残高	-	159,220	14,958,451	1,237,275	16,195,726
四半期利益		-	13,138,179	13,871	13,152,050
その他の包括利益	7,064	73,184	73,184	△283	72,901
四半期包括利益合計	7,064	73,184	13,211,363	13,588	13,224,951
自己株式の取得		-	△92		△92
配当金		-	△299,005	△10,350	△309,355
株式に基づく報酬取引		-	83,897	3,385	87,282
支配継続子会社に対する持分変動		-	△959	3,320	2,361
子会社の支配喪失に伴う変動		△20,317	-	△912,338	△912,338
その他		-	△707	368	△338
所有者との取引額合計	-	△20,317	△216,866	△915,615	△1,132,480
2023年9月30日時点の残高	7,064	212,087	27,952,948	335,248	28,288,197

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第2四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

IFRS		新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	重要な (significant) 会計方針ではなく、重要性のある (material) 会計方針の開示を要求する改訂
IAS第8号	会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬	会計方針と会計上の見積りとの区別を明確化
IAS第12号	法人所得税	リース及び廃棄義務に係る繰延税金の会計処理を明確化

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主として提供するサービスの違いにより組織を区分しており、この組織を単位として事業活動を計画・遂行・評価しておりますので、サービス内容を基準に事業セグメントを識別しております。また、当社グループは会計及びその周辺業務のシステム開発を行っておりますが、システムは経営目的の実現のためのツールとして位置付けておりますので、経営目的を達成することを念頭に置いた基本構想や要件定義のコンサルティングを行った後、業務改善と並行してシステム開発を行い、続けて改善効果を発現させる定着化までを一貫して行っております。これらの工程は一体として効果を発揮し、不可分でありますので、この領域にあるサービスを集約してコンサルティング・システム開発事業としております。また、システム開発とともに行う業務改善に伴ってBPO (Business Process Outsourcing) のニーズが発生いたしますが、この領域にあるサービスを集約しマネージメントサービス (BPO) 事業としております。したがって、当社グループはコンサルティング・システム開発事業及びマネージメントサービス (BPO) 事業の2つを報告セグメントとしております。

コンサルティング・システム開発事業は、会計システム及びその周辺システムのコンサルティング、システム開発及び定着化、金融業界向けシステム開発等を行っております。マネージメントサービス (BPO) 事業は、人事・給与・労務、経理・財務、医療事務員等の派遣、損害保険会社の保険代理店向けシステムサポートを行っております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメント利益は「事業利益」です。

当第2四半期連結累計期間より、従来の事業遂行による利益の把握を目的として、報告セグメントの利益を「営業利益」から「事業利益」に変更しています。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結
	コンサル ティング・ システム開発	マネージメント サービス (BPO)	計		
売上収益					
(1) 外部顧客	13,870,755	3,755,415	17,626,170	-	17,626,170
(2) セグメント間収益	96,495	124,691	221,186	△221,186	-
合計	13,967,250	3,880,106	17,847,356	△221,186	17,626,170
事業利益	1,230,800	292,622	1,523,422	7,249	1,530,671

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント間の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) 事業利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整額及びセグメントに配賦しない決算調整額であります。

2. 前第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該見直し反映後のものを記載しております。

3. 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結
	コンサル ティング・ システム開発	マネージメント サービス (BPO)	計		
売上収益					
(1) 外部顧客	13,108,716	3,878,984	16,987,700	-	16,987,700
(2) セグメント間収益	83,966	112,739	196,705	△196,705	-
合計	13,192,682	3,991,723	17,184,405	△196,705	16,987,700
事業利益	1,061,440	311,877	1,373,317	△8,434	1,364,883

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント間の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) 事業利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整額及びセグメントに配賦しない決算調整額であります。

2. 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

事業利益から税引前四半期利益への調整は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
事業利益	1,530,671	1,364,883
子会社の支配喪失に伴う利益	-	18,154,037
その他	1,463	-
営業利益	1,532,134	19,518,920
金融収益	41,020	25,871
金融費用	61,966	16,420
持分法による投資損益	22,650	166,803
持分変動損益(△は損失)	-	△414,292
税引前四半期利益	1,533,838	19,280,882

(注) 営業利益と税引前四半期利益の関係は、連結損益計算書に記載のとおりです。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。